

平成 28 年 6 月 30 日発行  
(一般社団法人 1 号)

一般社団法人

**朝倉介護保険事業者協議会発足**

平成 28 年 5 月 20 日（金）一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会総会が松屋ガーデンパレスにて開催されました。総会では、出水清治会長の挨拶から始まり、来賓挨拶では、東峰村長澁谷博昭様、朝倉医師会火野坂徹様よりご祝辞を賜りました。

総会では、特別養護老人ホーム清和園坂口昭太郎施設長を議長に迎え、各議事について事務局より報告があり満場一致にて承認されました。その後、認知症センター 100 万人キャラバン支援事業における功労者表彰が行われ会場より大きな拍手が送られました。

総会終了後の懇親会では、一般社団法人化を祝して来賓の方々による鏡開きが行われました。参加者数 180 名以上の関係者が交流を深められ、一般社団法人設立を皆さんでお祝いし素晴らしい門出の日となりました。



東峰村長 澤谷 博昭様 祝辞



衆議院議員 原田 義昭様 祝辞



懇親会での鏡開き

**会長挨拶**

一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会 会長 出水 清治

新会員の皆様方におかれましては、ご健勝の事と存じます。5月20日の総会にて、旧朝倉介護保険事業者協議会並びに一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会定例の総会にて、事業報告・決算報告併せて事業計画案・予算案につきまして満場一致でご承認を頂く事が出来ました事をお礼申し上げます。新執行部は、新役員理事にて務めさせて頂きます。法人格を有する事で、自覚と責任をなお一層会員の皆様方と共有して行きたいと考えています。今年度は、主な事業として、認知症センター養成のフォロー、褥瘡予防研修会、スタッフセミナー研修、各専門部会の研修、行政・三師会・保健福祉関係機関等との意見交換会等を進めて参ります。当協議会の出発に抱かれた熱い思いを歴代の諸先輩方より継続して更なる飛躍を目指して参る所存ですので宜しくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。熊本地震により亡くなられた方々に謹んでお悔みを申し上げますと共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://asakura.in>

## 朝倉介護保険事業者協議会の法人化を祝して

朝倉市長 森田 俊介

この度、朝倉介護保険事業者協議会が、一般社団法人格を取得されましたことに対し、心からお祝い申し上げます。

会員皆様におかれましては、日頃から介護を必要とされるすべての高齢者の方々に対し、きめ細かな介護サービスを提供していただいております事に深く感謝申し上げます。

貴協議会が、今まで堅実な活動を展開し、地域社会の活性化および福祉の向上に貢献していただいておりますのも、出水会長をはじめ協議会役員皆様の熱意と会員皆様のご尽力によるものであると、朝倉市、筑前町、東峰村の行政を代表いたしまして敬意を表します。

さて、我が国は、超高齢化社会を迎えており、昨年4月の介護保険制度改正では、介護と医療、地域連携などを通じて在宅介護の可能性を高めていく地域包括ケアシステムの推進が謳われており、介護保険各事業者にとって、事業運営はますます複雑、多様化してまいりました。

そのため、今後は、事業者と行政の連携はもとより、事業者間の連携や、事業者と医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力や連携がますます重要であると考えております。

このような中、貴協議会が法人格を取得されたことは、会員相互の連携、情報交換、介護サービスの質の向上等に取り組んでいこうという信念と情熱の賜物であると思います。

行政も貴協議会との連携を深め、介護サービスの充実を図り、高齢者の誰もが住み慣れた地域で自分らしい生活を追究しながら、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指していきたいと考えております。

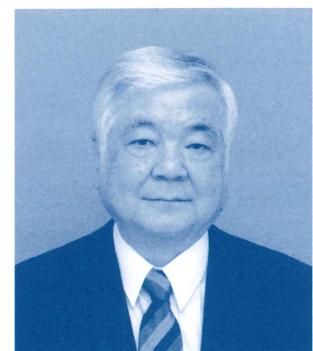
朝倉介護保険事業者協議会が、一般社団法人化を契機とされ、事業者間のネットワークがより一層強化されますことを願いますとともに、会員皆様のなお一層のご健勝とご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 朝倉介護保険事業者協議会の法人化を祝して

朝倉医師会 会長 火野坂 徹

朝倉介護保険事業者協議会の一般社団法人取得、おめでとうございます。最初にこの協議会が産声を上げた、平成11年の当初から出来ればNPO法人の資格を取りたいと考えて活動していました。今回、NPOではなく、さらに本格的な一般社団法人格を取得できたと言う事は、大変喜ばしく思えますとともに、取得に向けての手続きや各種事務作業に携わっていただいた執行部の方々のご苦労に敬意を表します。私どもが設立準備委員として立ち上げに関与していた時、将来の法人化に備えて、まずは定款を策定し、協議会の各セクションが、活動しやすくするためにどのような組織を作ったら良いか、また、協議会の会費を潤沢に集めるにはどのような手段が良いかなどを委員会終了後、毎回酒を酌み交わしながら検討していたのが、つい先日のように懐かしく思い出されます。



今回、法人格を取得することにより、事業者協議会の役割は、益々重要性が増し、その責任は一段と重くなりました。しかしこの会が朝倉地域で介護に関連する業務を行っている方達が、職種を超えて連携を持ち易いようにするために作られた組織の役割は変わるものではありません。今後更なる充実とますますの発展を祈念いたします。

### <目的>

当法人は、会員間の交流と介護保険サービスの質の向上に向けた研鑽等の取り組みを行うとともに、保健・医療・福祉・行政機関等との協力、連携を図り、円滑な介護保険サービスの提供を推進し、もって公益の増進に寄与することを目的とする

### <全体事業>

#### 1. 認知症サポーター養成講座への活動支援

目 的：朝倉地域行政の「認知症サポーター養成講座」への支援を行い、行政と協働で「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を推進する

内容等：キャラバンメイトの状況把握活動、認知症サポーター養成講座へのキャラバン・メイト支援、フォローアップ研修開催等

#### 2. 褥瘡予防研究会

テーマ：～朝倉地区の褥瘡0を目指して～

目 的：朝倉地域における訪問系・通所系・施設における事業所職員の連携強化、褥瘡予防に関する知識・技術のスキルアップを図るとともに、地域利用者への還元へ寄与する。また、今後も継続活動していくように運営スタッフの育成を図る

内容等：行政・医療・介護の枠を越えた地域還元ネットワークづくり、ノウハウ習得のための勉強会開催

### <運営部事業>

#### 1. 総会の開催（5月）

#### 2. 朝倉地域行政・介護保険事業者協議会の連携強化（9月）

#### 3. 朝倉地域行政・朝倉三師会・介護保険事業者協議会の連携強化（12月）

#### 4. 拡大運営会議の開催（毎月第3水曜日）

#### 5. 合同専門部会の調整

#### 6. 地域内外交流会、事業者間交流会の調整

#### 7. 会員名簿の更新・作成・発行（6月）

#### 8. 役員・部会長への辞令発行

### <研修部事業>

#### 1. スタッフセミナーの開催

対象者：全事業所のスタッフ

場 所：朝倉市総合市民センター（ピーポート甘木）

時 期：年4回（7月、9月、11月、2月）を予定

内 容：①メンタルヘルス…7月開催予定

②皮膚疾患について…9月開催予定

③感染症について…11月開催予定

④企画中…2月開催予定

### <広報部事業>

#### 1. 会報誌の発行

対象者：会員事業所、特別会員、関係行政機関その他

時 期：年4回（6月、9月、1月、3月）を予定

内 容：季刊誌としての会報作成と発送

#### 2. 各行事の取材

#### 3. 協議会ホームページの更新・管理

## 平成 28 年度 「11 専門部会」事業計画

《一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会》

部数	部会名	事業計画
居宅部門	1 居宅介護支援部会	1) 定例部会開催 (4・7・10・1月) 情報交換・年度反省・次年度計画 2) 研修会 3) 勉強会
	2 訪問介護部会	1) 定例部会開催 (6・9・12・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 研修会 (10月) 2) 研修会
	3 訪問看護部会	1) 定例部会開催 (4・8・10・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 研修会
	4 訪問リハビリ部会	1) 定例部会開催 (4・6・9・12・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年1回) : 合同部会・研修会
	5 通所介護部会	1) 定例部会開催 (6・9・11・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年1回11月) : 合同部会・研修会
	6 通所リハビリ部会	1) 定例部会開催 (5・8・11・2月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 臨時部会開催 (年1回11月) : 合同部会・研修会
	7 福祉用具部会	1) 定例部会開催 (4・7・10・1月) 情報交換会・勉強会・意見交換会 2) 褥瘡予防研究会 (4・6・8・10・12・3月) 3) 褥瘡予防勉強会 (5・7・9・11月)
	8 居宅療養管理指導部会	各部会との情報交換会 (隨時開催)
施設部門	9 グループホーム部会	1) 定例部会開催 (5・7・11・2月) 「看取り、重度化に関する書式と家族対応及び介護日誌等」 「現場の困難な事例」リハビリにつながるレクリーション 「反省会・次年度計画」 2) 研修会 「リハビリ・下肢筋力低下防止等」
	10 介護老人福祉施設部会	1) 定例部会開催 (6・8・10・2・3月) 2) 全職種会議 3) 全職種合同勉強会 (12月)
	11 介護老人保健施設部会	1) 事務長会 (6・2月) 2) 職種別部会 (7月) 3) 部会勉強会 (11月) 4) あさくら食文化を学ぶ会 (6・9・2月) 5) あさくら食文化を学ぶ会研修会 (5・10月) 6) ソーシャルワーク研究会 (7・11・3月)

## Hobby Box

～釣りって最高 !! ～

太刀洗病院 理学療法士 楠田 智仙

27年2月、南西諸島の内、薩南諸島北部にある大小の島々で無人島の宇治群島に釣行した。当日、海は荒れており8時間遅れの出発となった。阿久根から25名でチャーターした高速渡船で荒れた海原を4時間かけ、船酔いし体調不良のまま安全な磯に上陸した。釣りを始めたが、餌も取られず期待を裏切られ感じであった。やっと、日が暮れた時間帯に竿先が海中に刺さる大アタリ!! 慎重に取り込んだのは47cmのクロであった。

27年5月、長崎の二神島へ名護屋港から1時間弱かけ釣行した。その日も生体反応が感じられない状況であったが、前回同様に日が暮れた時間帯に、スーっとウキが視界から消え、すかさず合わせを入れると強烈なアタリがあり心地よい締め込み。この瞬間がたまらない。タモに収めたがデ・デカイ!! 確認すると自身新記録となる52cmのクロであった。

今度、6月に二神島に釣行予定である。既に、私の心は磯の上にあり、アルコールたっぷりと浸かった脳みそが、大物を釣り上げるイメージトレーニングに支配されている。

お小遣いの制限の中、釣りに行く機会は少ないですが、大海原での釣りはストレス発散に最高です!! そして、意外にも筋トレとダイエットにもなります。皆様もいかがですか。



## My Way

朝倉医師会病院ヘルパーステーションの原 千賀子さん



朝倉の地に、引っ越ししてきた介護の仕事も無縁だったこの私が、訪問介護事業所を立ち上げて朝倉事業者協議会の会員となり訪問介護部会に参加してから10年が過ぎました。原さんはその頃からのお付き合いになるでしょうか、その間介護保険の内容、報酬等あまりの変動、変改に部会の中では情報、意見交換がなされる中、特に原さんの仕事に対する熱意、誠意それから利用者に対する熱い思いと、質の高いサービスを目指す心意気には敬服しておりました。齡こそ私のほうが随分上ですが介護においての経験に関しては頼れる先輩です。介護政策の不安定で揺れ動く中、これからも利用者の尊厳を重視した質の高い介護を目指し、あらゆる困難と闘って行きましょう。頼りにしてま～す!!

紹介文：有限会社 ホット・オアシス 重松 ふみ子

次回は原さんからの紹介「朝倉医師会訪問看護ステーション 田中 優子さん」です！

# 介護スタッフリレーコラム

## 「自分に頑張れ」

医療法人 弘医会 たちあらいホームヘルパーステーション  
飯田 真由美

平成14年ヘルパーの資格を取得し、意気揚々と介護の職に就き「やりがいのある仕事を見つけた」と自己満足していました。

止めとけばいいのに介護福祉士という名前にあこがれ、何十年と勉強から離れていましたが、やっとの思いでギリギリ合格がもらいました。何だかんだと介護の仕事を14年間続けていることに自分も驚いています。しかし、年も重なり、身体はもとより頭の細胞も固くなりつつあり、物事の受け入れなど右から左へ抜けることが多くなってきている今日この頃。毎日の業務、書類の作成慣れないパソコン操作に悪戦苦闘の日々を送っています。

幾度となく改正していく介護制度、一つ追いついたと思えば、新たな改正、利用者も戸惑っているだろう中、制度の理解をしっかりと把握しなくてはいけない、いつになったら介護のシステムは上手くいくのだろうと思いながら日々は流れています。

まずは、利用者が安心して過ごせるよう、介護法に添った内容をクリアしていくよう努力しなくてはいけないなと思っています。

やりがいのある仕事が薄れていくのを「もう少しもう少し」と自分に「頑張れ」と喝を入れています。

## 徒然日記

甘木中央病院訪問看護ステーション 柴田 恵

### 優しさ

新年度が始まり早3か月、新入職員の方々も慣れてきたころではないでしょうか。

私は訪問看護師として3年目を迎えていたとき、訪問看護師になったころ右往左往しながら多職種の皆様に助けられたことを思い出します。

看護の中で「思いやりや優しさをもって看護する」というのは基本ですが、まず人間として「優しさ」というものについて考えました。

自分が他人の優しさを感じることはできても、人が「優しくしてもらえた」と感じるよう接することはなかなか難しいことだと思います。ある本に「優しい人になることは自分を知って自分が変わらなく

てはならないこともあるのです。そして優しさは自分の心を洗い流すことで育まれていくのです。洗い流すということは相手を許すことでもあり、相手を理解することでもあり、相手をありのまま受け入れるということでもあるのです。相手をありのまま認めることができたとき、初めて信頼が芽生えるのです。」と書いてありました。これは、人を理解しその人の思いを感じ取れるようになる為に、自分自身の人生経験を豊かにし、人間的力量を鍛えなければならぬことだと思います。今後さらに人生経験を豊かにし、私を助けて下さった多くの多職種の皆様と、優しさを持ち関わって行きたいと思います。

## 編集後記

平成13年1月1日創刊号・第1巻・第1号としてスタートした「朝倉介護保険事業者協議会会報」も通算56号を迎え、「一般社団法人朝倉介護保険事業者協議会」として最初の第1号発行となりました。以前の諸先輩の方の会報に触れ、協議会に対するその熱意をひしひしと感じました。今回広報部としてこの機会に携わらせていただく喜びを胸に秘め、協議会の活動や魅力、会員方々の生の声を届けられるよう取り組んでいきます。皆様からのご意見ご要望お待ちしています。

(広報部・眞田)

### 事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0022 福岡県朝倉市城 859  
社会福祉法人 宏志会  
介護老人福祉施設 きらく荘  
TEL(0946)21-1833 FAX(0946)21-1883

### 編集／発行所

朝倉介護保険事業者協議会 広報部  
〒838-1702 福岡県朝倉郡東峰村福井 942-1  
社会福祉法人 朝倉恵愛会  
介護老人福祉施設 宝珠の郷  
TEL(0946)72-9811 FAX(0946)72-9813  
印刷／井上総合印刷株式会社